

73 歳に迎えました

73 歳の誕生日を先月 21 日に迎えました。振り返りますと自分でもびっくりするような歳月を積み重ねたことになりました。仕事柄、皆様への手助けで役に立てれば良いかと思っておりましたが、実は皆様から大変なパワーを頂いて生きてこられたんだなあーと感謝で一杯であります。



アメリカ大統領の交代がありました。多くの米国民だけでなく、全世界の人々が思い描いた交代で無い形になり、戸惑いが漂っているようです。英国国民投票結果のユーロ離脱と同じような時代の変化の一つであると、考えるだけで、良いのでしょうか？とんでもない状況が生じて来ないことを祈るばかりです。。



酉年は羽ばたくという運勢をもらって喜んで居られる方も多いことでしょう。ところが、野鳥から養鶏場への鳥インフルエンザ・ウィルスの感染で、何万あるいは何十万羽という鶏が殺処分されます。それも時間との戦いで、蔓延を防ぐ為 24 時間以内でなければ、再感染を呼び込む危険性があるのだそうです。

熱に弱いウィルスであるので、加熱食肉として利用することが出来ないかなーと真剣に考えてしまいます。感染の伝播等を考えると、やはり不可能なのでしょうか？

人のインフルエンザでは、比較的に暖かい冬の日々が続いていることで、例年より発生が遅れているようです。予防接種での免疫力の増強と、過労や睡眠不足の排除等の結果ではないかと思えます。小生が関係しているいくつかの施設でも、集団発生などは有りません。

このままの状態が保たれることを願いながら、来月またお会いしましょう。

平成 29 年 2 月 7 日 院長 清治 邦夫